



2026年5月の援農報告



関東地方も梅雨入りし、気温や湿度がそれほど高くない日でも、少し作業をするだけで汗ばむ季節となりました。熱中症予防のため、休憩時間に限らず、のどの渴きを感じる前にこまめな水分補給を心掛けましょう。

現在、ジャガイモやタマネギをはじめ、キュウリ、ナス、トマト、トウモロコシなどの収穫が最盛期を迎え、多くの農家で人手を必要としています。6月には新たに2名の援農会員が加わりました。また、新規農家会員として、5月に七国でイチゴ栽培を行う小杉農園、6月に上巻分方町で小松菜やタマネギを栽培する田中農園が加わりました。どちらも地域農業の未来を担う若い世代の農家さんです。今後も皆さまの援農へのご協力をよろしくお願いいたします。(援農担当/若林)

	協力農家数(軒)	参加者数(人)	参加延べ人数(人)	援農時間(h)	累計援農時間(h)
2026年5月	26	74	557	1,958	8,642
2025年5月	24	71	597	2,233	9,505
増/減	2	3	-40	-274	-863

援農体験記 穴水 康太

私は八王子出身の、八王子が大好きな会社員です。これまで農業に関わる機会はほとんどありませんでしたが、小さい頃から祖父母が家庭菜園で育てた野菜が大好きでした。今年3月の「八王子チデパ」で、農家の人手不足や、すずしろ22さんの活動を知り、「少しでも力になれば」という思いと好奇心から援農に参加しました。

実際の農作業は想像以上に繊細で、体力も知識も必要な大変な仕事でした。しかし、農家の方々の温かい人柄や、土の感触、空の広さ、風の匂い、鳥のさえずりなど、自然の豊かさに触れ、心が癒される時間でもありました。援農は農家さんを支えるだけでなく、忙しい現代人にとって心を整える貴重な機会にもなると感じています。興味のある方にはぜひおすすめしたい活動です。



理事会報告

◆ 6月度理事会

6/16(火) 📍台町市民センター 9名出席

- ・ イベント報告
- ・ 新規農家会員入会について
- ・ 親睦のために収穫祭を開催する件について
- ・ 八王子NPOフェスティバル出展について



農園だより

1. 『栗の木農園』の共有地にサツマイモと里芋を定植しました。
秋になったら、収穫イベントを行います。
2. 『コスモスファーム』の堆肥小屋の幅を50cm広げました。
3. 『久保山農園』は契約期間満了により、3月で閉園となりました。

イベント等のお知らせ

◆ ブルーベリー収穫体験

もうすぐ定員に達します！お早めに！

ブルーベリーを摘み取りながら農家さんを応援する援農体験です。収穫したブルーベリーは学校給食に使用されるため、出荷できる実を選んで収穫します。約1時間半の作業で、収穫した3パックのうち2パックは農家さんへ、1パックはお礼としてお持ち帰りいただけます。ご家族での参加も大歓迎です。ぜひ一緒にブルーベリー収穫を楽しみませんか。

日時：8/7(金)、8(土)、9(日) 8:30~11:30 ※受付は9:30まで 雨天中止

各日とも先着30名程度

場所：下恩方町番場農園 ブルーベリー畑（聖パウロ学園高等学校手前左側）

詳細や申込みは、5月号を参照してください。

お問い合わせ、飛田恵美子（emiko_tobita@ybb.ne.jp 電話070-4449-2641）まで



イベントの報告

◆ 竹の子掘り

4月中旬から5月上旬にかけて、恒例の竹の子掘りイベントを開催しました。お天気にも恵まれて、8日間で延べ136名の方が参加されました。今年は竹の子の表年であり、また程よく雨が降ったことも幸いして、収穫量はなんと過去最高の448キロ！小さめの竹の子をたくさん掘られる方、大きな竹の子をじっくり掘られる方、皆さん汗を流しながらイベントを楽しんで下さいました。常盤牧場さん、スタッフの皆さん、ありがとうございました。（小泉）



◆ 梅の実収穫

6月4日・5日(3日は台風のため振替え)・13日に開催し、延べ23名のみなさまにご参加いただき、計81.6kgの梅を収穫しました。梅の熟す時期が早まるのではないかと心配しましたが、ちょうど豊かに実り、中には23kgを収穫されたご家族もいらっしゃいました。参加者の皆さまからは、「梅シロップや梅酒、梅干しづくりを毎年楽しみにしている」といった声も聞かれ、旬の恵みを味わいながら、この時期ならではの手仕事を楽しんでいただく機会となりました。（嘉藤）



+ 安全PR

1. 熱中症に気を付けましょう！猛暑の中、援農作業へのご協力ありがとうございます。

なお当会の傷害保険には熱中症は含まれていませんのでご注意ください。

援農時は以下の点にご注意ください。

- 水分、塩分をこまめに補給
- 1時間に1回は休憩を
- 通気性の良い服装・帽子を着用
- 体調不良時は無理せず休む
- 異変を感じたら「#7119」に相談

※ #7119は、急な病気やケガで「救急車を呼ぶべきか」「今すぐ病院に行くべきか」判断に迷った際に、専門家へ電話で相談できる共通ダイヤル（救急安心センター事業）です。

2. 虫刺されが多くなる時期です。露出部分を少なくする、ネットをかぶる、黒いものを身に付けない（虫は黒い色に寄ってきます）、蚊取り線香などで虫よけをするなど、注意をしましょう。

熱中症
予防

